

歴史のまち
足利
ASHIKAGA

いしだたみ

夢

相田みつをのふるさと

散歩道

国指定史跡

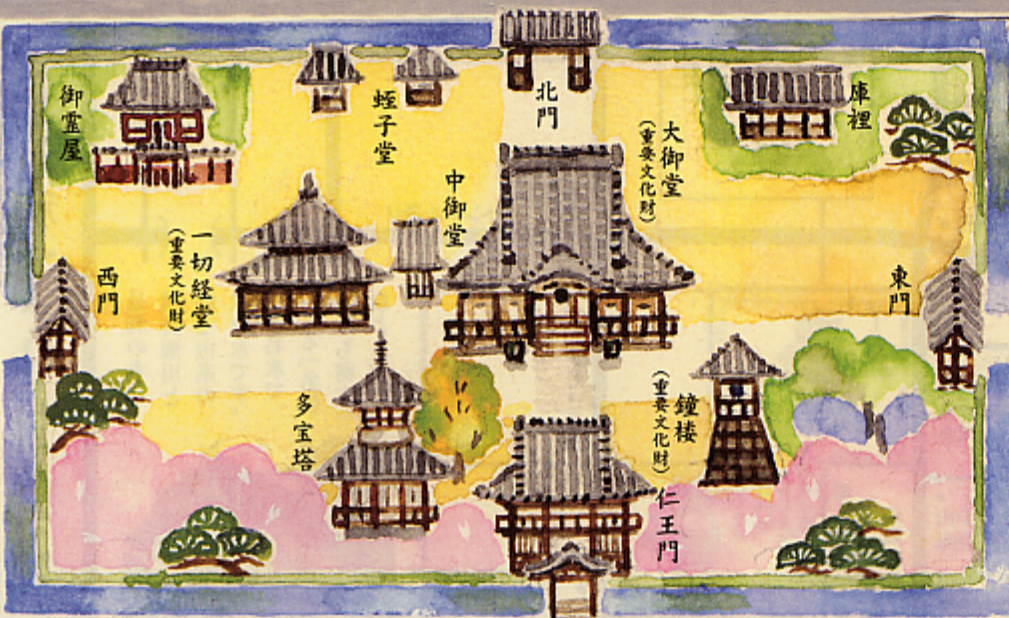
大日尊 鑊阿寺

足利源氏居館址。
足利義兼が建久七年（一一九六）、邸内の持仏堂に大日如來を祀ったために、大日様として親しまれている。境内には、鎌倉期の建物が現存。四方を堀で囲まれた一万坪の名跡である。

史跡

足利学校

平安時代創建と伝えられている日本最古の総合大学。儒学や医学、易学等を教え、天文年間（一五三二〜一五五四年）ころには学徒三千人が全国より集まった。F・ザビエルが坂東で最も有名な大学と本国に伝える。



太鼓橋



部義康
武源兼氏
足利義兼氏
源氏時氏
元祖足利氏
大輔義泰
義頼
義貞
義尊

源姓足利氏

↑県立足利自然公園ハイキングコース
織姫公園・足利市役所

←織姫神社



足利尊氏公像

征夷大将軍足利尊氏（一三〇五〜一三五八年）は北条氏を滅し京都に室町幕府を開く。
（一三三八年・暦応一延元三）私欲無く、武略に優れ、書画・楽を好んだ勇将。室町文化の礎となる。

古都足利みやげ
大門茶屋
☎0284-41-2702

綿布問屋
たけや
☎0284-44-0024

古製とお茶の店
うさぎや
☎0284-41-1000

↑八雲神社

鎧年越

節分の夜行われる戦国絵巻。足利泰氏が八百年前に武者五百騎を勢揃いさせた故事の再現。



東武足利市駅

大日大門通り

相田みつを青春の道
なかが川が旅館だったころ、相田みつをが日々通った道です。



甘味と珈琲
あんみつが美味
あまから家
☎0284-41-4277



<http://www.soba.info/ishidatami.html>

京呉服・和の小物
飯嶋商店
☎0284-41-8195



国道293号線

足利尊氏公が創建と伝えられている古刹
善徳寺



NHK大河ドラマ「太平記」ゆかりの館
太平記館

足利市観光協会事務所
☎0284-43-3000

◎観光駐車場

なか川	飯嶋商店	足利学校	尚古堂	観光駐車場
うさぎや	あまから家	たけや	大門茶屋	鑊阿寺

みてあるこう

JR足利駅→

☎

「私の出発点はココの店...」と、みつを自身が語るTVやドラマ等に登場する「縁館なか川(めん割烹なか川)」

県道桐生岩舟線

東の小京都 足利散策



日本の美術
伊藤半兵衛
美術館

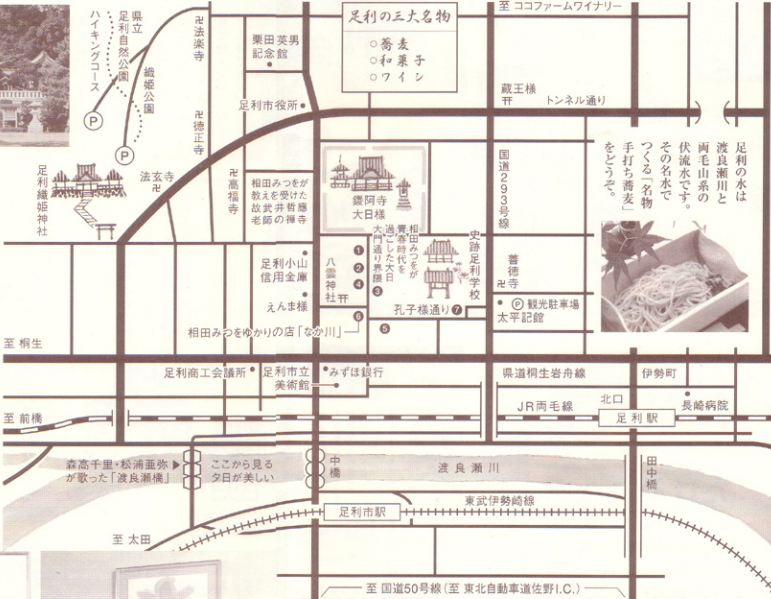


日本一の藤
足利フラワーパーク

古都足利へようこそ!



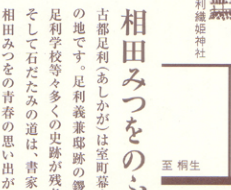
足利の水は
渡良瀬川と
両毛山系の
伏流水で、
その名水で、
つくる「名物」
手打ち蕎麦
をどうぞ。



生かして
みつけた



縁結びの神様 足利織姫神社



足利織姫神社

相田みつをのふるさと足利
古都足利あしがは至町幕府を開いた足利尊氏先祖の地です。足利義兼邸跡の慶阿寺や、日本最古の大学足利学校等々多くの史跡が残されています。そして石だまの道は、書家相田みつをの青春の思い出が深く刻まれた所でもあります。



も人の
間だ



夜右衛門蔵
江戸期の機織家、小佐野茂右衛門ゆかりの蔵。
現在南おし市民ギャラリーとして使用されている



① 相田みつを作品の飾ってある「めん刺蒸 なか川」の店内



③ 食べべてしあわせ... 「あまから家」自家製クリームあんみつ、自家焙煎珈琲



② 和のモダンイズム「たけや」創業70年の織布問屋が創作する藍染、草木染、和雑貨のお店です



④ 古都の紅葉など足利のおみやげは「大門茶屋」でどうぞ



⑤ 呉服卸問屋「坂崎商店」きものとの和の小物など即価価格で買える



⑥ 昔きものから和布の洋服手帳を価格の「うきぎや」お抹茶セットでひと休ませんか。

相田みつを作品と足利
「めん刺蒸 なか川」には
以面旅館なかが川だろた
頃、若き日の相田みつを
が制作したろうけつ染
作品。部屋に装袋、看板
等、数多く残されており、
足利名物のお蕎麦を召し
上がりながら作品を鑑賞
することができます。

相田みつをに逢えろ
石だたみの道
JR足利駅・東武足利市駅から徒歩
8分。最も古都足利を楽しめる所が
石だたみの道です。
大日様の正面の「大日大門通り」、そして
足利学校前の「孔子様通り」を歩くと、
織物や布などの店を始め、
美・味・知を刺激する店が
軒を連ねています。
史跡の見学と共に石だた
みのお店 相田みつをゆか
りのお店などに立ち寄つて
みませんか。



可愛らしいストーン動物園
石だたみ歩いて探そう!